

第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭 いしかわ百万石文化祭2023
金沢21世紀美術館特別展

Rhizomatiks 「Kanazawa Radiance View」



参考画像：KAZU "Come Behind Me, So Good! (Official video by Daito Manabe + Kenichiro Shimizu)"

2023年10月14日(土)～11月26日(日)

金沢の風景と未来都市への新たなヴィジョン——
注目クリエイティブチームRhizomatiksが紡ぐ新たな映像美の世界

展覧会名	金沢21世紀美術館特別展 Rhizomatiks 「Kanazawa Radiance View」
会期	2023年10月14日(土)～11月26日(日)会期中無休
開場時間	9:00～22:00
会場	金沢21世紀美術館 エントランス
料金	無料
主催	文化庁、厚生労働省、石川県、石川県教育委員会、金沢市、金沢市教育委員会、 いしかわ百万石文化祭2023実行委員会、いしかわ百万石文化祭2023金沢市実行委員会、 金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
機材協力	LED TOKYO株式会社
協力	金沢フィルムコミッション
後援	北國新聞社
お問合せ	金沢21世紀美術館 TEL：076-220-2800

本資料に関する
お問合せ

金沢21世紀美術館 事業担当：原田、高木、杭 広報担当：落合、石川
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
<https://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



概要

DX化によって社会や私たちの暮らし、未来はどのように発展していくのでしょうか？金沢の街の細部や風景を新旧あわせて織り込み、未来都市の新しいヴィジョンとしてつなぐデジタル映像が美術館のエントランスで来館者をお迎えます。

さまざまな金沢の名所を立体的に撮影したデータを、最先端の映像処理技術を用いて新たな映像に昇華させます。真鍋大度とNosaj Thingによるオリジナルの音楽とが融合することで、まだ見ぬの表現を織り成していきます。

みどころ

最先端のデジタルの美学とテクノロジーの出会いによる豊かな映像のダイナミズムと美しさ、見慣れた風景との新しい出会い。未来的ヴィジョンの作品は、いしかわ百万石文化祭期間中を通して9時から22時まで、誰もが自由に鑑賞することができ、金沢21世紀美術館を含む兼六園周辺文化の森エリアへの誘客・回遊促進及び夜のにぎわい創出につなげます。

7メートルのLEDスクリーンによって美術館のエントランスに展開される映像は、日本で最も高い評価を受けているクリエイティブチーム「Rhizomatiks」による新作です。最先端の映像処理技術で肉眼では感じることのできない金沢のまだ見ぬ魅力を表現します。

プロフィール**Rhizomatiks**

Rhizomatiksは、技術と表現の新しい可能性を探求し、研究開発要素の強い実験的なプロジェクトを中心に、人とテクノロジーの関係について研究しながらR&Dプロジェクトや作品制作を行うクリエイティブチーム。アーティスト、デザイナー、エンジニアで構成され、ハード・ソフトの開発からオペレーションまで、プロジェクトにおける全ての工程に責任を持つ。また、外部のアーティストや研究者・科学者などのコラボレーションワークを通じ、カッティングエッジな表現作品、研究を世の中に発表している。

真鍋大度

アーティスト、プログラマ、DJ。

2006年Rhizomatiks設立。

身近な現象や素材を異なる目線で捉え直し、組み合わせることで作品を制作。高解像度、高臨場感といったリッチな表現を目指すのではなく、注意深く観察することにより発見できる現象、身体、プログラミング、コンピュータそのものが持つ本質的な面白さや、アナログとデジタル、リアルとバーチャルの関係性、境界線に着目し、様々な領域で活動している。



広報用画像

画像1～2を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、当館プレスルームの画像提供ページからお申し込みください。

https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

[使用条件]

※広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※トリミングをご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報課へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。